

今後の関係について、市がどのように考えているか具体的に教えてください。

地域政策グループ説明・回答

地域には、防犯や防災をはじめ、いろいろな課題があり、解決するためにいろいろな団体が活動されていますが、課題によっては一つの団体でやるにはとてもやれないということもあります。

また、防犯パトロールや、避難所開設訓練など、町内をまたいで学区全体の活動として取り組んだ方が、効率的・効果的なものもあります。

一つひとつの団体でできることは、人もお金も限られています。各団体はそれぞれの目的ごとの事業を行う。でも、一緒に取り組んだ方が効率的・効果的な事業は一緒に取り組んでいく。このように、地域で問題、課題となっていることを話し合ったり、整理したりすることができるような場をつくっていく、みんなで協力しあえるような、新しい連携関係をつくっていく。それが、まちづくり協議会です。

小学校区内の住民の皆さまが構成員となり、「地域の合意形成の場」としてまちづくり協議会が活用され、地域の課題解決に取り組み、身近な公共サービスの担い手として活動していく

ことで、誰もが安心して暮らすことができるまちをつくっていくことができるのではないのでしょうか。

Q まち協の進め方について行政から参考になるような話を伺いたい。また、町内会とまち協の関係は同等か、それともまち協の方が上なのか。

A 進め方としては、まず仲間づくり、そしてその中で一緒に協議していただくことが前提であろうかと思っております。町内会や、PTA、飛翔の会などの力を結集することで、まちづくり協議会が地域の

ためになる活動を行なっていただきたいと思っております。各種団体をコーディネートする役がまちづくり協議会となりますので、上の立場にはないということになります。

地域の安全確保について

湯山町町内会から説明・質問

毎月第3土曜日に防犯パトロールを行い、巡回時の指摘事項は所管の部署に報告しているが、翌月になってもまだ直っていないということもある。タイムリーに処理していただきたい。

歩道に植栽されている樹木の高さに関して、一旦停止して左右を確認しようと思っても植栽の高さが高くて見ても見えない

という事案がありました。植栽の高さをもっと低くしてほしい。

都市整備グループ説明・回答

パトロールの回答がタイムリでないとの改善につきまして、ご提出をいただきましては、報告事案に係る各部署ごとの回答を取りまとめすぐに対処可能な事案・時間を要する事案すべての回答を1週間程度で町内会長さんに回答させていただきます。

歩道に植栽されている樹木の高さについては、低木については、交差点付近などは見通しが悪くならないように規定の樹高60センチ以下で剪定を行っております。また、高木につきましては車両や歩行者に支障が生じないように剪定を実施しております。どちらもう2回行っています。

湯山町町内会から追加質問

419号の豊田町の交差点に加え、岡崎半田線の高取神明宮西の交差点もカラー舗装ができていました。カラー舗装の効果と、今後の計画、行政の考え方について教えてください。

都市整備グループ説明回答

これは県が発注している工事で、愛知県は交通事故死者ワーストワンという不名誉な記録が

続いています。交通事故の約6割が交差点で発生していることから、交差点のカラー舗装化をしています。実施している理由ですが、交通事故の多発区域ということと、子どもさんが飛び出しが多い場所についてカラー舗装化を実施しています。市道につきましても危険箇所である5箇所の交差点のカラー舗装化を実施しております。

自由質問

Q 市民、市民というが、この市民とは誰のことを指しているのか。団体の意見が優遇され、一般市民の声が全然反映されない。組織に入っていない人の意見を聞く体制を作るべき。

A 市民とは誰を指すのかということですが、この自治基本条例の中では、色々な方がまちづくりに参画をしていただく仕組みが必要だということから、市内で就業する人、就学する人、あるいは事業所を営む方などというふうに規定をしています。これらの方が協働して

初めているんなまちづくりの役に立つと思っております。意見を出す場を考えるべきでないかというご意見については、意見箱を市役所といきいき広場に設置する準備をしています。

Q 老若男女関わらず信号の無い交差点を横切った

り、車の目の前を堂々と渡られたり、高浜は目立つような気がします。交通安全の徹底や、基本的なルールを守っていただきたい。行政でいい考えがあれば。

A 個人の安全は個人で守っていたら駄目というのが原則ですが、狭い路地から出る交差点の場合、標識のほかに「止まれ」というペイントで注意・警戒を促すことをやっております。

A いきいきクラブや各学校で交通安全教室を開いたり、幼児を対象とした各園での安全講習をするなど、できるだけそういう機会を多く持ちながら注意喚起を進めていきたいと思っております。高浜市民全体の交通モラルが低いという場合には、交通安全推進協議会を挙げて一つのテーマとして検討していく必要があるかと思っております。少しでも市民の皆さんがモラルを守っていただけるような意識付けをしていくことを考えていきたいと思っております。

